

歯科材料 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用酸化亜鉛ユージノールセメント 「JMDN」 16709002
アルミナ スーパー エバ セメント

【禁忌・禁止】

本材に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

レギュラーセット粉剤、ファーストセット粉剤、液剤、粉末計量用スプーン及び液用スポイトからなります。

〔原材料〕 粉剤	酸化亜鉛、アルミナ、他
液剤	安息香酸、他
粉末計量用スプーン	プラスチック成形品
液用ドロッパー	ガラス成形品

〔原 理〕 粉剤と液剤を練和することにより化学反応を起こし硬化します。

【使用目的又は効果】

2 種類の粉剤があり、使用する目的により使い分ける。

レギュラーセット粉剤の用途：

- ①アマルガム、金、コンポジット充填をする際の裏装用。
- ②クラウン、ブリッジ、インレー、前装冠の最終合着用。
- ③矯正用バンド及び外科用スプリントの装着用。
- ④小児の暫間仮封用及び半永久修復用。
- ⑤根管封鎖用。
- ⑥歯周バック用。

ファーストセット粉剤の用途

- ①アマルガム、金、コンポジット充填をする際の裏装用。
- ②クラウン又はインレーの合着用。
- ③短時間の硬化を必要とする小児の暫間仮封及び半永久修復用。
- ④クラウン・ブリッジの仮着及び最終合着用。

【使用方法等】

1. 裏装材としての使用法

- ①粉末計量用スプーンすり切り一杯の粉剤 2 杯を練和紙上又はガラス練板上に採ります。
- ②取り出した粉剤の傍に液用スポイトにより液剤を 1 滴落とします。
- ③スパチュラを用いて、粉剤の $1/2$ 又は $3/4$ を液に加えて、約 30 秒間練和します。
- ④残りの粉剤を加え、濃度の高いパテ状の塊になるまで約 15 秒から 30 秒間練和します。
- ⑤市販の裏装材と同じ要領で修復物と歯牙窩壁との間に適量を塗布します。

2. 最終合着用としての使用法

- ①粉末計量用スプーン 4 杯の粉剤を練和紙上又はガラス練

板上に採ります。

- ②取り出した粉剤の傍に液用スポイトにより液剤を 4 滴落とします。
- ③スパチュラを用いて、粉剤の $1/2$ 又は $3/4$ を液に加えて、約 30 秒間力強く練和します。
- ④残りの粉剤を加え、セメントが滑らかなクリーム状になるまで約 30 秒間練和します。
- ⑤修復物の外面に分離材を塗布します。
- ⑥練和したセメントを修復物内面に塗布しセットします。
- ⑦セメントが硬化するまで指で圧接するか、又は患者に咬合させておきます。
- ⑧過剰のセメントを除去します。

3. 暫間装着用としての使用法

- ①粉末計量用スプーン 3 杯の粉剤を練和紙上又はガラス練板上に採ります。
- ②取り出した粉剤の傍に液用スポイトにより液剤を 2 滴落とします。
- ③取り出した液に少量の分離材（同社製品：マスク）を混ぜます。
- ④スパチュラを用いて、粉剤の $1/2$ 又は $3/4$ を液に加えて、約 30 秒間練和します。
- ⑤残りの粉剤を加え、約 30 秒間練和します。
- ⑥練和したセメントを修復物内面に塗布します。
- ⑦形成した歯牙、歯頸部周囲の歯肉及び修復物の外面に分離材を塗布し、修復物をセットします。
- ⑧過剰のセメントを除去します。

4. 矯正合着用としての使用法

- ①矯正バンド内面を清拭し、乾燥させます。
- ②1 歯用バンドに対して粉末計量用スプーン 1 杯分の粉剤と、液 1 滴の割合で練和紙上又はガラス練板上に採ります。
- ③スパチュラを用いて粉剤の $1/2$ 又は $3/4$ を液に加えて約 30 秒間練和します。
- ④残りの粉剤を加えて更に約 30 秒間練和します。
- ⑤練和したセメントをバンド内面に適量塗布します。
- ⑥簡易防湿を行い、歯面を乾燥させた後バンドを装着します。
- ⑦過剰のセメントを除去します。

****【使用上の注意】**

〔使用注意〕

- ①口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。軟組織や皮膚に付着した場合は、すぐに拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- ②容器の蓋を外したまま放置しないこと。
- ③深い窩洞には覆罩剤にて歯髄を保護すること。
- ④余剰のセメントは速やかに除去すること。

[重要な基本的注意]

- ①本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- ②本材に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者はプラスチック手袋、ゴム手袋等を使用し、直接素手で触れないようにすること。又、本材の使用により、発疹、湿疹、発赤、潰瘍、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた場合は、使用を中止し医師の診断を受けること。
- ③本品については、試験によるMR安全性評価を実施していない。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ①直射日光を避け、0～27℃の冷暗所で保管すること。
- ②歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

外箱に記載されている※有効期間までに使用すること。
[記載の有効期間は、自己承認（輸入先製造業者データ）による。]
※（例：2-EXP.2011 は有効期間 2020 年 11 月を示す。）

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】**

製造販売業者：株式会社 茂久田商会
連 絡 先：https://www.mokuda.co.jp/
製 造 業 者：マイコンデンタルサプライ（アメリカ）
Mycone Dental Supply Co.Inc./USA